

人文社会科学部後援会事業実施報告

申請者氏名：菅谷克行（現代社会学科 メディア文化メジャー 教授）

申請 No：1-23

事業区分：学生の教育研究活動支援

参加者：2年生9名（メジャー基礎ゼミナールⅡ_菅谷クラス）、教員

日時・場所：2025年2月4日（火）・国立科学博物館（東京都台東区）

活動内容：情報デザイン教育に関する実地学修

情報デザイン・メディアに関する専門教育の一環として、国立科学博物館にて実地学修を実施した。館内の施設や展示物を情報デザイン・メディアの観点で見学し、伝わりやすい情報・知識のまとめ方や展示方法、ユーザ体験の意義に関して意見交換をおこなった。

学生からは、人型模型を並べて各時代の人口変化を可視化したもの、頭蓋骨と脳の大きさの模型を時代順に並べて比較したもの、生物分化を展示室床の光によって表現したもの、展示物前に設置されていた多言語対応タッチパネル式情報端末など、分かりやすさを意識した展示手法・装置に関する指摘や、地震波シミュレータによる地震波の伝播や震源地の予測、指の動きに連動した感覚的操作による情報の提示、球体スクリーンの360度全方位に映し出される新しい映像・音響体験など、博物館におけるユーザ体験の重要性に関する意見・指摘も多数あった。様々なタイプの展示物や体験を通じて、情報デザインやメディア技術に関する理解を深めることができた。

